

源平しだれ桃

縁有って、「源平しだれ桃」の種を頂戴しました。

滝沢村在住の高橋さんは村の古文書講読会がきっかけで、尾鷲市妙長寺青木住職(写真左)と知り合われました。

この親交の中で高橋さんに「源平しだれ桃」の種百個(写真右)が送られてきたとのこと。そんな貴重な種の1個を頂戴しました。5年後が楽しみです。

紀州の源平しだれ桃を育てましょう



三重県尾鷲市
妙長寺 青木健齋住職

2012.04.11

ポットに入れてお待ちください(2~3年)
必ず芽がでて4月初旬頃には紅白の
可憐な花が咲きます
そうなるには5年待つて貰うことになりま
きつと春を待つ人々の心を和ませるでし

絆

これも版画から抜き出しました



青木住職 手作りの版画



尾鷲で布施を毎月つづけて
震災地に寄付をしています

作成 岩手県滝沢村 BEN

南無 25日 夕刻 晴 春一番。如き風

草刈きを終へ一息。その折に源平枝垂山桃の
苗が出て、このとき発見しまして、思いました
どちらへ獲えるのか迷います。ポットに入れた
てお待た下さい(2~3年) 必ず芽がでて、
4月初旬頃には紅白の可憐な花が咲きます。(そう
なるには5年待つて貰うことになりま
きつと春を待つ人々の心を和ませるでし

2012.04.11

<品種の特徴>

江戸時代からあるモモの品種で、一本の木に白花と紅花、紅白の絞りの3色を咲かせるハナモモの種類。源氏と平氏が競ったように、赤と白、中間の絞りの3色が競うように咲き乱れる様が特徴。ただし、気候や年によって、白が負けたり、赤が少なかったり、毎年必ず3色咲くとは限らない。その咲き乱れっぷりもひとつの魅力。若木のうちは白がなかったり、紅花がなかったり、花色が偏ることもある。春の記念樹、庭のシンボルツリーとして親しまれている。

